

令和3年度第4回出島処分場事業連絡調整協議会の概要

1 日時及び会場

- 令和4年1月18日（火）
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面開催により実施

2 回答者

- 全委員15名回答（※広島県環境県民局及び広島環境保全公社を除く）

3 議事要旨

（1）議事

- 令和3年度第3回協議会の議事概要の確認
- 廃棄物の受入実績等について
- 開放型台船での受入廃棄物の変更について
- 処分場の維持管理状況等について
- 周辺環境の調査結果について
- 廃棄物埋立護岸のモニタリング結果について
- 地域振興策について

（2）回答要旨

【令和3年度第3回協議会の議事概要の確認】

（意見なし）

【廃棄物の受入実績等について】

（意見なし）

【開放型台船での受入廃棄物の変更について】

（意見なし）

【処分場の維持管理状況等について】

（意見なし）

【周辺環境の調査結果について】

（意見なし）

【廃棄物埋立護岸のモニタリング結果について】

- ・ 測量鉾変位量（当初→R3観測）において、西側測量鉾が昨年に比べ概ね変位量が増加しており、隣接地の地盤改良等の工事影響を把握しているのか。
→ 隣接地の埋立工事に伴う沈下量等の状況は把握しており、測量鉾変位量との関連を含め、今後の観測において注視していきます。

【地域振興策について】

- ・ 地域振興ソフト事業は、出島廃棄物処分場の埋立開始年度から終了年度までの10年間実施とあるが、廃棄物処分場の埋立が延長になるのであれば、それに伴いソフト事業も延長してもらいたい。
→ 貴重な御意見を頂き、ありがとうございます。今後の対応につきましては、引き続き皆様の御意見をお伺いし、地域振興策の整理の方向性を検討させていただきます。

【議事項目以外の意見】

- ・ 積極的な受け入れ廃棄物の増量が困難になることがあれば、設備等の改善、補強をお願いしたい。できるだけ早期の閉場を要望する。
→ これまで、県と環境保全公社で連携し、処分料金の見直しや、大口事業者への搬入の働き掛けなど、埋立量の確保に取り組んできたところでございます。引き続き、更なる埋立量の確保に取り組むとともに、廃棄物の受入に支障が生じることがないように対応し、早期の閉場に向けて取り組んで参ります。

※ 担当事務局
広島県環境県民局産業廃棄物対策課
TEL：082-513-2964（ダイヤルイン）